

12月15日（金）開催セミナーのご案内

## コーポレートガバナンスの実践に向けて

～投資家が評価する実効的なコーポレートガバナンスとは～

<b>日時</b>	2017年 12月 15日（金） 13:00-16:00 （12:30受付開始）
<b>会場</b>	帝国ホテル東京 中2階『光の間』
<b>費用</b>	無料 ※事前のお申し込みが必要です

### 第一部 近時におけるコーポレートガバナンス体制の構築・運用実務

- コーポレートガバナンス・アドバイザリーグループのご紹介
- 近時における経営者報酬の実務
- 近時における経営者指名・後継者計画・取締役会評価の実務

### 第二部 パネルディスカッション

～投資家が評価する実効的なコーポレートガバナンスとは～

#### <ゲストパネリスト>

フィデリティ投信株式会社  
ヘッド オブ エンゲージメント  
三瓶 裕喜 様

ブラックロック・ジャパン株式会社  
運用部門 インベストメント・スチュワードシップ部長 ディレクター  
江良 明嗣 様

## コーポレートガバナンスの実践に向けて ～投資家が評価する実効的なコーポレートガバナンスとは～

この度、ウイリス・タワーズワトソン主催により、首題のセミナーを開催することになりましたので、ご案内申し上げます。

コーポレートガバナンスのあり方の議論は、形式から実質へと急激にシフトしています。企業における検討の実務は、複数名の独立社外取締役の導入から、「何のためのコーポレートガバナンスか」を自ら考えていく、次のフェーズへと進んでいます。

企業理念や文化、置かれている環境、事業内容やステージは、企業ごと異なります。事業戦略が異なれば、その遂行を支える望ましいコーポレートガバナンスの形も一つではなく、企業ごとの多様な「デザイン」が認められるべきとも考えられます。一方で、他社と異なる形が投資家にどこまで受け入れられるのか、実務上の判断には躊躇が見られるのも事実です。

本セミナーでは、コーポレートガバナンスの支柱をなす取締役会評価、経営者指名・後継者計画、経営者報酬の近時の実務をご紹介するとともに、我が国の対話実務のキーパーソンをゲストパネリストとして大手運用機関からお招きし、スチュワードシップ・コード改定後の最新の動きも交えながら、投資家が評価する実効的なコーポレートガバナンスとは何かについて、お考えをストレートにお話いただきます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ウイリス・タワーズワトソン  
コーポレートガバナンス・アドバイザリーグループ  
リーダー / ディレクター 櫛笥 隆亮

### ゲストパネリストのご紹介

**フィデリティ投信株式会社**  
ヘッド オブ エンゲージメント

三瓶 裕喜 様



1987年早稲田大学工学部卒業、大手生命保険会社入社。ニューヨーク、ロンドンなどで外国株投資に従事。運用会社JV（ロンドン）にてCEO。傘下アセットマネジメントにて国内株投資に従事。07年フィデリティ投信に調査部長として入社、17年より現職。

経済産業省企業報告ラボ企画委員、「伊藤レポート」委員、「長期投資研究会」委員、金融審議会専門委員、両コードのフォローアップ会議メンバー、法制審議会会社法制（企業統治等関係）部会委員他。一橋大学HFLP学外講師。共著「コーポレートガバナンス・コードの実践」（日経BP社）、「価値向上のための対話」（日本経済新聞出版社）など。

**ブラックロック・ジャパン株式会社**  
運用部門  
インベストメント・スチュワードシップ部長  
ディレクター

江良 明嗣 様



2011年ブラックロック・ジャパン入社。運用部門のインベストメント・スチュワードシップ部長として、コーポレート・ガバナンスの問題に取組む日本企業における株主議決権行使を担当し、株主議決権行使における方針やガイドラインを確立させる。

ブラックロック入社以前は2006年より日興アセット・マネジメントにおいて、コーポレート・ガバナンス・マネジャー及びファンダメンタル株式のアナリストとして従事する。経済産業省「CGS研究会」（コーポレート・ガバナンス・システム研究会）委員、同「企業報告ラボ」委員、首相官邸 構造改革徹底推進会合「企業関連制度・産業構造改革・イノベーション」会合メンバー等も務める。

2002年 国際基督教大学（教養学部）卒業  
2006年 慶應義塾大学大学院（経営管理研究学科）修士課程終了



コーポレートガバナンスの実践に向けて  
～投資家が評価する実効的なコーポレートガバナンスとは～

第一部	<p>近時におけるコーポレートガバナンス体制の構築・運用実務</p> <p>◆ <b>ご挨拶 ～コーポレートガバナンス・アドバイザリーグループのご紹介～</b>                  弊社コーポレートガバナンス・アドバイザリーグループ リーダー                  ディレクター 榎筒 隆亮</p>
	<p>◆ <b>近時における経営者報酬の実務</b>                  弊社コーポレートガバナンス・アドバイザリーグループ                  シニアコンサルタント 宮川 正康</p>
	<p>◆ <b>近時における経営者指名・後継者計画・取締役会評価の実務</b>                  弊社コーポレートガバナンス・アドバイザリーグループ                  シニアコンサルタント 高岡 明日香</p>
第二部	<p>パネルディスカッション ～投資家が評価する実効的なコーポレートガバナンスとは～</p> <p>&lt;ゲストパネリスト&gt;</p> <p>フィデリティ投信株式会社 ヘッド オブ エンゲージメント  <b>三瓶 裕喜 様</b></p> <p>ブラックロック・ジャパン株式会社 運用部門 インベストメント・スチュワードシップ部長 ディレクター  <b>江良 明嗣 様</b></p> <p>&lt;弊社パネリスト / モデレーター&gt;</p> <p>弊社コーポレートガバナンス・アドバイザリーグループ リーダー / ディレクター 榎筒 隆亮                  弊社インベストメント部門 インベストメント・コンサルタント 西村 康代</p>

**日時** 2017年 12月 15日 (金)  
13:00-16:00 (12:30受付開始)

**会場** 帝国ホテル東京 中2階『光の間』  
[http://www.imperialhotel.co.jp/j/tokyo/access\\_map/direction.html](http://www.imperialhotel.co.jp/j/tokyo/access_map/direction.html)

**費用** 無料 (事前のお申込みが必要です)

**申込方法** 申込書に必要事項をご記入の上、下記Eメールアドレス宛へご送付ください。

Eメール送付先 [ayako.goto@willistowerswatson.com](mailto:ayako.goto@willistowerswatson.com)

**お問合せ** ご質問等ございましたら、以下担当者までお気軽にご連絡ください。

本セミナー担当： 後藤 文子

TEL: 03-3581-6570 (直通) / 03-3581-5960 (部門代表)

## ウイリス・タワーズワトソン

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1

帝国ホテルタワー6階

TEL : 03-3581-5731 (大代表)

FAX : 03-3581-5719

### ウイリス・タワーズワトソンについて :

ウイリス・タワーズワトソン (NASDAQ : WLTW) は、企業に対するコンサルティング業務、保険のブローカー業務、各種ソリューションを提供する業務における、世界有数のグローバルカンパニーです。企業の持つリスクを成長の糧へと転じさせるべく、各国で支援を行っています。その歴史は1828年にまで遡り、現在は世界140以上の国と地域に40,000人の社員を擁しています。

リスク管理、福利厚生、人材育成などの様々な分野で、企業の課題に必要な解決策を考案・提供し、企業の資本効率の改善や、組織と人材の一層の強化を図ります。また『人材』『資産』『事業構想』の密接な関係性を理解し、企業を業績向上へと導きます。

ウイリス・タワーズワトソンは、お客様と共に企業の可能性を追求して参ります。

### コーポレートガバナンス・アドバイザリーグループについて :

ウイリス・タワーズワトソンのコーポレートガバナンス・アドバイザリーグループは、規制当局や投資家からの最新情報、長年にわたる企業へのアドバイザリー過程より得た知見を十分に活用しつつ、『取締役会評価』、『経営者指名・後継者計画』、『経営者報酬』、『戦略的開示および対話』の検討を横断的に取り扱うことで、お客様における実効的なコーポレートガバナンス体制の実現をサポートしています。

各論個別のコーポレートガバナンス・コード対応から、すべての論点を統合的に取り扱うコーポレートガバナンスの「デザイン」まで、柔軟かつ臨機応変に対応できる体制をグループとして整えることで、お客様のニーズに合った最適なコーポレートガバナンスのストーリーや構造を共に探し、その対外的な発信までを見据え、一貫した支援を行います。